

タウンモール周辺店舗状況

0114014 井上隆児 0114055 桜庭智之
0114070 添田淳司 0114106 保阪翔太

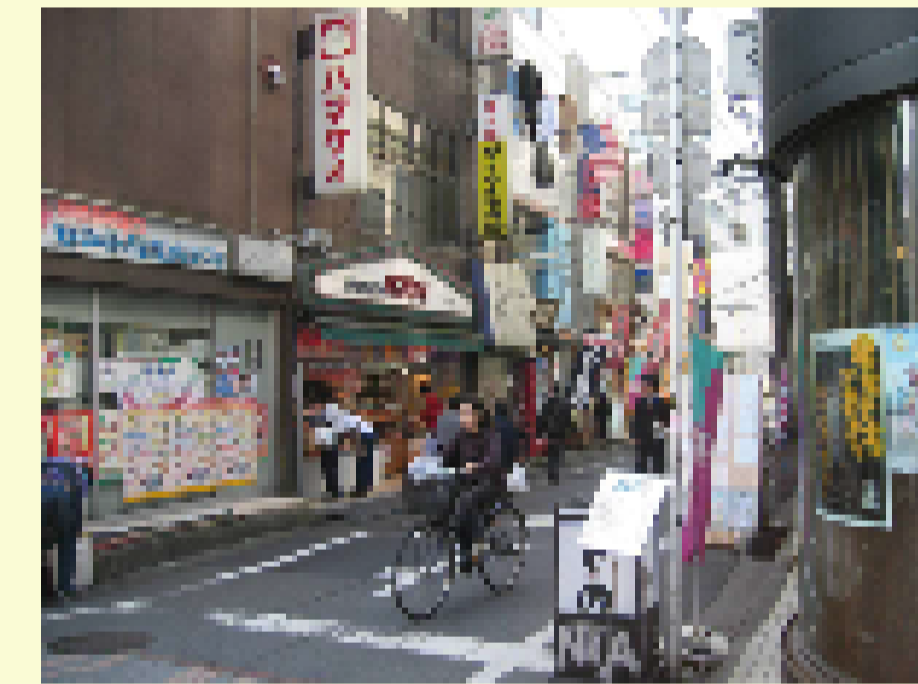
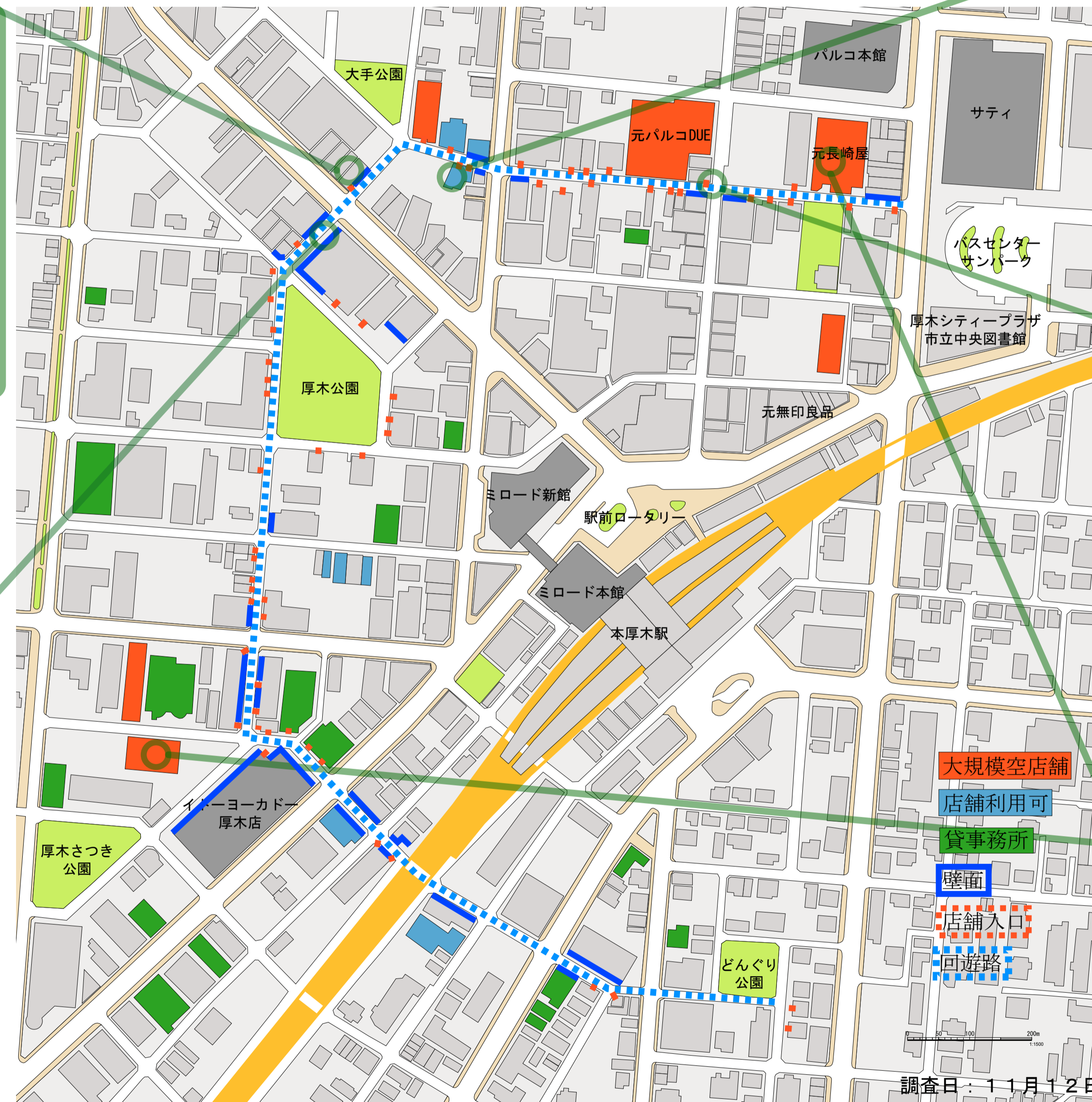
今回、我々が担当した調査ではタウンモール周辺の空店舗・空事務所の状況を図示した。結果、空テナントの大部分は雑居ビルの2・3階に位置する事務所等であることが分かった。通りに直接面する空店舗はほとんど見られず、小規模な店舗は右写真の一件のみであった。また、回遊路に沿った店舗が全てタウンモールに対して開いているのかという点とそうではなく、大通りとの交差点に位置する店舗は回遊路に対し壁面を向けてしまっている事が多い。今回の調査では、各店舗が回遊路に対しどのような接し方をしているのかも併せて図示することを試みた。



通りに面する空き店舗は以外にも少なく小規模テナントでは写真の一箇所しか見られなかった。他の空テナントは事務所用などが雑居ビルの2・3階に位置するケースがほとんどで通りから様子を伺える物はほとんど無かった。



大通りを挟んだ反対側に比べ視界が開けているため、奥部に魅力のある場を配置出来れば新たな人の流れを生み出す可能性がある。タウンモールのほぼ中心に位置し、活性化の拠点となり得る。



小規模な店舗は回遊路に対して開かれている。しかし古くからの商店や風俗店などが多く、主要通りと比較すると閑散とした印象は否めない。昼間は通行客が大部分を占める。



駅から放射状に広がる大通りと回遊路との交点では店舗が大通りに面して建てられているため、タウンモールに対しては壁面が向けられることが多く有効活用が難しい。特に厚木大通りと回遊路の交差点であり、タウンモールの玄関口となり得る写真の場所では3つの高いビルに囲まれた通りに人を引き込む魅力を感じない。



近年、大規模小売店舗の郊外進出が目立ち、市街地の空洞化が進行している。それに伴い市街地での新規出店が滞り、現状では幾つかの老朽化した大型店舗に空きが見られる。